

5年1組

総合 単元構想案・授業構想案

『五福の和の文化』

令和6年6月20日（木）5時間目

5年総合 五福の和の文化

単元の目標

五福の和の文化を伝えるリーフレットを作る活動を通して、和の文化を受けついできた技術や人々の思いに触れ、和の文化を守り、広めていくことの重要性に気づくことができる。また、いろいろな人の立場に立って情報を集め、分析していく中で、未来を創る地域の一人として自分たちができることを考え、実践していくという思いや態度を養う。

評価規準

- 【知・技】
- 地域には、和の文化を継承する人やお店や商品があることがわかる。
 - 伝統を守るために、様々な工夫や人々の思い、努力があることがわかる。
 - 和の文化について調べたことをシンキングツールを使い、観点ごとに情報を整理することができる。
- 【思・判・表】
- 和の文化を広める方法や手順を考え、見通しをもって計画を立てることができる。
 - 和の文化のお店の魅力について情報収集の手段を選択することができる。
 - 和の文化のお店の魅力について必要な情報を多角的に収集し、蓄積することができる。
 - 相手や目的に応じてわかりやすくまとめ表現する。
- 【主】
- 地域のお店について興味をもち、意欲的に関わろうとしている。
 - 見通しをもって活動に取り組み、自ら計画を立てて課題解決へ取り組んでいる。
 - 同じ班の子と協働的に学習に取り組み、互いに認め合い、相互に生かし合う関係をつくることができる。
 - ルーブリック(評価表)やルートマップ(計画)を使い、自分たちの学習を自分たちで調整することができる。

児童の実態

- 和の文化について・・・令和5年3月5年生の総合の説明を上学年(現6年生)から聞き、和の文化やフットパスについて学習することを知っている。しかし、実際に地域の商店で買い物する経験も少なく、実感としてこの地域に和の文化が多く存続していると感じている児童は少ない。
- ICT技能について・・・前学年までの積み重ねにより、タブレットを使った情報収集、ロイノートやタモジ、Keynote、Pages、GarageBand、Clips、iMovieなどのアプリを使って、学習のまとめをさまざまな形で表現することを体験している。
- ルーブリックについて・・・昨年度の総合でルーブリックを活用して内容・方法の2観点で評価を行っている。5年生になってからも、社会と理科で使用し、内容・資料・表現の3観点で評価を行い、自己評価を行う際の引きとして活用していることは理解している。

パフォーマンス課題

五福に受け継がれる和の文化のリーフレットやポスターを作り、地域の人や保護者、1~4年生に伝えよう！

視点1:課題の工夫(STEAM教育との関連)

- 国語「和の文化を受けつぐ」から学習をスタートさせ、教科横断的にゴールに向かって学習を積み上げていく。

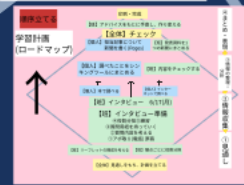
評価する	ルーブリック		
	A	B	C
内容	和の文化の魅力を伝えるための情報を多角的に収集し、蓄積している。	和の文化の魅力を伝えるための情報を収集している。	和の文化の魅力を伝えるための情報を収集している。
構成	和の文化の魅力を伝えるための構成を整理している。	和の文化の魅力を伝えるための構成を整理している。	和の文化の魅力を伝えるための構成を整理している。
表現	和の文化の魅力を伝えるための表現を工夫している。	和の文化の魅力を伝えるための表現を工夫している。	和の文化の魅力を伝えるための表現を工夫している。
文章	和の文化の魅力を伝えるための文章を工夫している。	和の文化の魅力を伝えるための文章を工夫している。	和の文化の魅力を伝えるための文章を工夫している。
資料	和の文化の魅力を伝えるための資料を工夫している。	和の文化の魅力を伝えるための資料を工夫している。	和の文化の魅力を伝えるための資料を工夫している。

インタビューに行こう

インタビューの準備をしよう 質問項目・役割分担・練習

インターネットや本やインタビューでわかったことを整理しよう

問:何から始めよう?
め:計画を立てよう!



本時:リーフレットを作ろう!

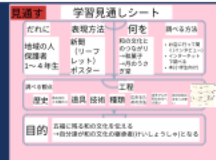
問:どんなルーブリックにしよう?
め:構成を考えよう!



ポスターを作ろう!

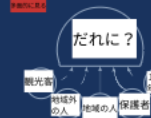
展開5

問:誰に、どのような方法で伝えよう?
また、どんな方法で調べ、どんな情報を発信しよう?
め:学習の見通しをもとう!



展開4

問:五福の町の和の文化は未来に残っていくのだろうか?
め:実態を調べよう(アンケート)
ま:このままでは和の文化がなくなっていくかもしれない。
自分たちで伝えていこう!



展開123

問:五福の町にも受け継がれてきた和の文化ってあるの?
め:五福の和の文化を探そう!(町探検)
ま:五福の町にもたくさんの和の文化があった。



国語「和の文化を受けつぐ」から読み取ろう!

・筆者の主張「和の文化を受けつぐとは?」



視点2(探究と表現活動の工夫)

- 和の文化を受けつぐお店のホームページを調べたり、店主さんへインタビューしたり、本で調べたりして多角的に情報を集め、多くの気づきを生み出せるようにする。

視点3(振り返りの工夫)

- ルーブリックを使い、パフォーマンス課題を振り返らせることで主体的に学ぶ意欲を高める。

リーフレットやポスターを配布しよう

展開20

リーフレットの効果を検証しよう

本時の目標 14/20

担当した観点に沿って、読み手に効果的に伝わるように、リーフレットにまとめることができる。

10分 評価・価値づけ

観点別の班(Bタイプ)になり、説明やアドバイスをしあう。

ルーブリックを参考にアドバイスし合う。交流が早く終わった班から作業に戻る。

評価:必要な情報が効果的に伝わるように考えて表そうとしている。(観察・タブレット)

評価する	ルーブリック		
	A	B	C
内容	和の文化や伝統を説明し、和の文化の魅力を伝える。	和の文化や伝統を説明し、和の文化の魅力を伝える。	和の文化や伝統を説明し、和の文化の魅力を伝える。
構成	構成図や構成要素を明確にする。	構成図や構成要素を明確にする。	構成図や構成要素を明確にする。
図版	図版や写真などを用いて和の文化を表現する。	図版や写真などを用いて和の文化を表現する。	図版や写真などを用いて和の文化を表現する。
表現	表現方法や表現手段を工夫する。	表現方法や表現手段を工夫する。	表現方法や表現手段を工夫する。
文章	文章の構成や表現方法を工夫する。	文章の構成や表現方法を工夫する。	文章の構成や表現方法を工夫する。

15分 作業する

お店ごとの班(Aタイプ)でリーフレットを作成する。

前時間までに作成した構成図や調べたことをまとめた図を参考に、作成する。班の形で作業し、困ったことはすぐ相談する。

3分 見通しをもつ

- ①本時の個人のみあてを設定する。
- ②本時のゴールを設定する。
- ③時間配分を設定する。

自分のみあてとゴールを設定して、活動に見通しをもつ。

見通す	学習見通しシート			
だれに	表現方法	何を	調べる方法	
地域の人 保護者 1~4年生	リーフレット(新聞) ポスター	和の文化とのつながり →和菓子 →友達屋	<ul style="list-style-type: none"> • お店に行って聞く(インタビュー) • インターネットで調べる • 本(小学生向け) 	
調べる観点	工程			
歴史	道具	技術	種類	応用
目的	五福に残る和の文化を伝える →自分達が和の文化の継承者(けいしょうしゃ)となる			

5分 再作業

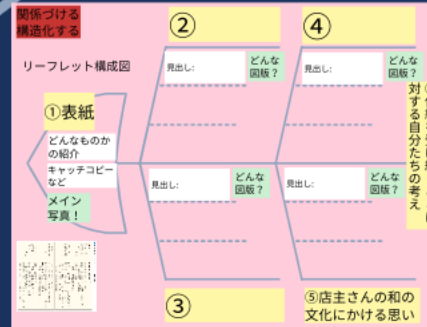
お店ごとの班(Aタイプ)に戻り、アドバイスをもとに作り変える。

読み手に効果的に伝わるかを確認する。

7分 振り返り

振り返りをする。

リーフレットの変化を記録して、本時の成果を確認する。学習方法の振り返りも行い、今後の活動の意欲を高められるようにする。



学習見通しシート		フットパス
学習目標	学習内容	学習方法
学習成果	学習時間	学習場所
学習評価	学習評価	学習評価

リーフレットの進化		
1時間目終わり	2時間目終わり	3時間目終わり
進化前	進化中	進化後

今回の授業 の主張点

①カリキュラム マネジメント

テーマ：地域
切り口：お寺・お店・景観・
祭り・防災・障害・SDGS

教科横断的

年間学習計画
の見直し

学習計画
(ロードマップ、学習
の流れ、単元計画)

やりたいと思うが、1人
では達成できそうにな
い課題
(現実と理想のギャップ)

パフォーマンス課題
・新聞 ・ポスター
・歌 ・漫画
・動画 ・劇など

【主体的に学び続ける子】
ベースとして・・・
情報活用スキル(ICT)

学習の観点
(深める視点)

振り返り

学習見通し
シート

交流形態
・ジグソー法
(役割分担)

ルーブリック

学習形態
・人数
・メンバー
・机の配置

構成図
(設計図、分担図、レ
イアウト図)

シンキングツール

③自己調整ス
キル

②協働学習